



乳歯むし歯予防事業（フッ素塗布）のお知らせ

むし歯を予防するためには毎日の食生活、歯みがきなどの生活習慣に気をつけることが重要です。他の方法として歯の表面にフッ素という薬品を塗り、歯の質を強化する方法があります。

町では予防手段のひとつとして、希望されるお子様の乳歯にフッ素塗布を行います。なお、歯科医院等でフッ素塗布を受けている場合は塗布する必要はありません。

フッ素とは	干しエビや煮干、めざし、その他魚介類などの食品にも含まれています。歯を作っているカルシウムやリンとフッ素が結びついて、歯質を強くし、むし歯菌の出す酸に溶かされにくい歯をつくる働きがあります。 他の薬品と同様、過量にとれば危険ですが、むし歯予防のために歯に塗る量や回数では健康を害することはほとんどありません。
予防効果	定期的、継続的に塗布することで、むし歯を予防する効果は20～30%とされています。
対象者	希望者（1歳6か月～3歳6か月までに定期的に5回受診できる方）
塗布回数	計5回 日程は健康カレンダーやホームページなどでご確認下さい。体調や都合で受診できない場合は翌月受診できます。 1回目 1歳6か月児健診 2回目 2歳児 3回目 2歳6か月児 4回目 3歳児 5回目 3歳児健診（3歳6か月児） } 毎月1回のフッ素塗布の日
塗布方法	歯ブラシ法（フッ素入りの薬品を歯ブラシで約2分間歯に塗ります）
個人負担金	1回につき 230円（歯ブラシ、薬品の代金）
塗布を受けるときは	<ul style="list-style-type: none">・ 昼食は早めに食べ、歯をきれいに磨いてきてください。・ タオルと下着などの替えを持参してください。（涙や汗で汚れることがあります）・ 母子健康手帳を持参してください。
塗布後の注意	<ul style="list-style-type: none">・ 塗布後、最低30分間は飲み物や食べ物を口に入れないでください。・ むし歯になっている部分には効果がないので早めに治療を受けましょう。・ <u>フッ素塗布をすればむし歯にならないというわけではありません。毎日の食事、おやつ、歯みがきなどに気をつけていきましょう。</u>